## 第3回 金沢の工芸についてのアンケート

## 【アンケート実施期間】 令和5年7月14日~令和5年7月28日

【アンケートの目的】 金沢の工芸に対する関心、使用状況等について、市民の意見等を聞き、今後の施策の参考とする。

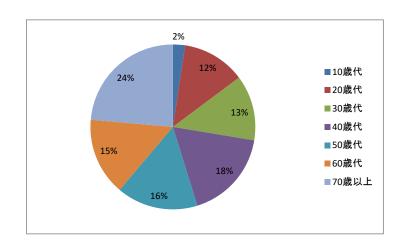
## 【対象者数】 250 名

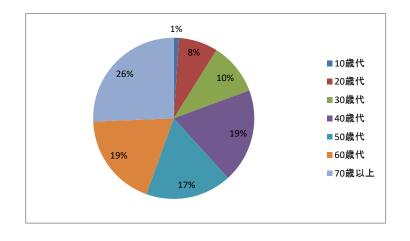
内訳	人数	%
10歳代	6	2. 4
20歳代	31	12. 4
30歳代	32	12. 8
40歳代	44	17. 6
50歳代	40	16. 0
60歳代	38	15. 2
70歳以上	59	23. 6
計	250	100. 0

## 【回答者数】 191 名

内訳	人数	%
10歳代	2	1. 0
20歳代	15	7. 9
30歳代	20	10. 5
40歳代	36	18. 8
50歳代	33	17. 3
60歳代	36	18. 8
70歳以上	49	25. 7
計	191	100. 0

## 【回答率】 76.4%





## 問1 「金沢の工芸」で知っているものはどれですか(複数回答可)

(n=191)

		$(\Pi - \Pi \Im \Pi)$
回答	人数	%
加賀友禅	187	97. 9
九谷焼	178	93. 2
金沢仏壇	120	62. 8
金沢箔	174	91.1
金沢漆器	80	41. 9
加賀繍	65	34. 0
大樋焼	111	58. 1
加賀象嵌	64	33. 5
桐工芸	54	28. 3
加賀毛針	108	56. 5
加賀竿	54	28. 3
竹工芸	24	12. 6
二俣和紙	98	51.3
加賀水引	152	79. 6
金沢和傘	114	59. 7
加賀提灯	56	29. 3
金沢表具	38	19. 9
任意回答	1	0. 5

※未回答 1

#### 任意回答

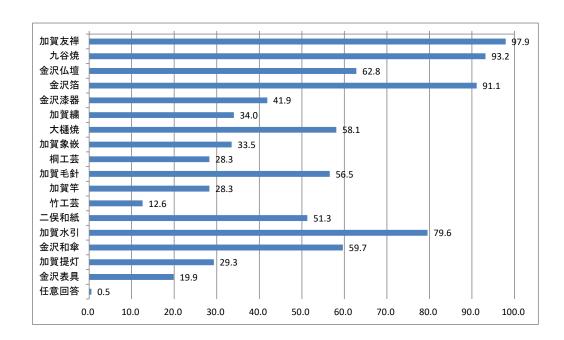
中島めんや

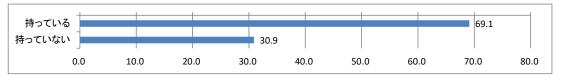
#### 問2 金沢の工芸品をお持ちですか

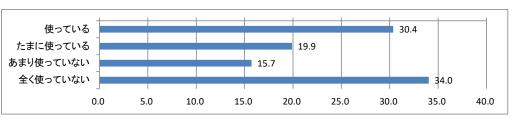
回答	人数	%
持っている	132	69. 1
持っていない	59	30. 9

## 問3 日頃から金沢の工芸品を使っていますか

回答	人数	%
使っている	58	30. 4
たまに使っている	38	19. 9
あまり使っていない	30	15. 7
全く使っていない	65	34. 0



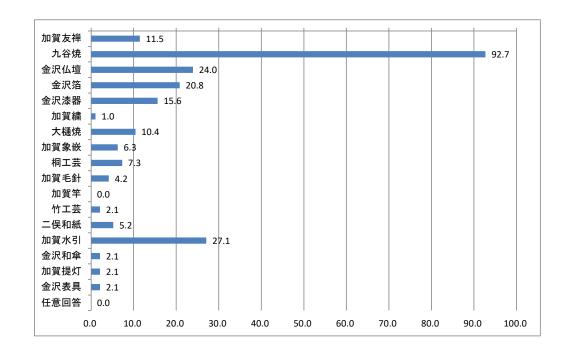




問4 (問3で「使っている」「たまに使っている」と答えた人)日頃使っている金沢の工芸品はどれですか(複数回答可)

回答	人数	%
加賀友禅	11	11. 5
九谷焼	89	92. 7
金沢仏壇	23	24. 0
金沢箔	20	20. 8
金沢漆器	15	15. 6
加賀繍	1	1.0
大樋焼	10	10. 4
加賀象嵌	6	6. 3
桐工芸	7	7. 3
加賀毛針	4	4. 2
加賀竿	0	0.0
竹工芸	2	2. 1
二俣和紙	5	5. 2
加賀水引	26	27. 1
金沢和傘	2	2. 1
加賀提灯	2	2. 1
金沢表具	2	2. 1
任意回答	0	0.0





#### 問5 (問3で「あまり使っていない」「全く使っていない」と答えた人)金沢の工芸品を使わない理由は何ですか(複数回答可)

回答	人数	%
工芸品を持っていないから	30	31.6
高価なものなので日常使いに不向き だから	40	42. 1
日常では使いにくいから	40	42. 1
工芸品に興味がないから	10	10. 5
任意回答	4	4. 2

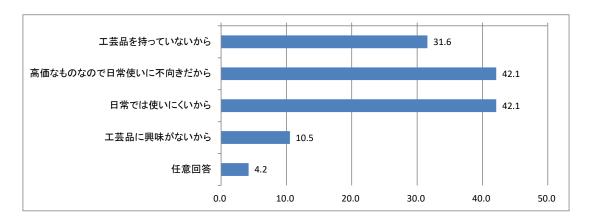
#### ※未回答 8件

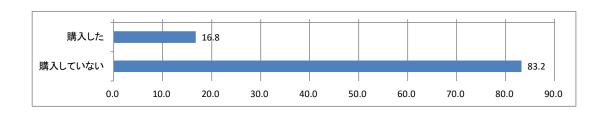
#### 任意回答

- ・日常的には必要ではないから。
- ・九谷の皿は飾ってあるだけ。 加賀毛針は海釣りには使えないから。
- ・高価でなかなか購入できない。本当はほしい
- 絵柄が好みじゃない

## 問6 この1年間に自分用に金沢の工芸品を購入しましたか

回答	人数	%
購入した	32	16.8
購入していない	159	83. 2





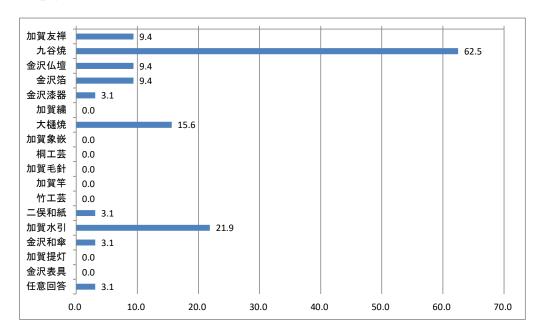
問7 (問6で「購入した」と答えた人) 購入した金沢の工芸品はどれですか (複数回答可)

回答	人数	%
加賀友禅	3	9. 4
九谷焼	20	62. 5
金沢仏壇	3	9. 4
金沢箔	3	9. 4
金沢漆器	1	3. 1
加賀繍	0	0.0
大樋焼	5	15. 6
加賀象嵌	0	0.0
桐工芸	0	0.0
加賀毛針	0	0.0
加賀竿	0	0.0
竹工芸	0	0.0
二俣和紙	1	3. 1
加賀水引	7	21. 9
金沢和傘	1	3. 1
加賀提灯	0	0.0
金沢表具	0	0.0
任意回答	1	3. 1

※未回答 3件

#### 任意回答

・箔打紙、あぶらとり紙



#### 問8 金沢の工芸品について、興味のあるものはどれですか(複数回答可)

回答	人数	%
工芸品の歴史	43	22. 5
工芸品に用いられている技術・制作 過程	78	40. 8
工芸品の制作者	29	15. 2
工芸品のデザイン	105	55. 0
工芸品のしつらえ	38	19. 9
工芸品の耐用年数	15	7. 9
工芸品の制作体験	41	21. 5
工芸品の展覧会など	50	26. 2
興味がない	22	11. 5
任意回答	2	1. 0

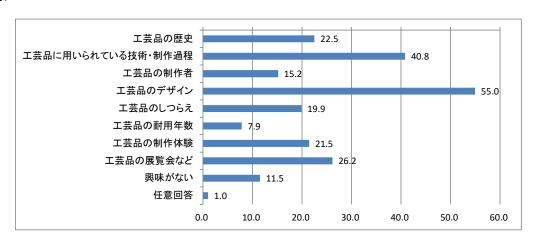


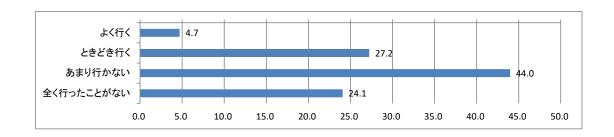
## 任意回答

- 身近に感じられない
- ・工芸とは関係ないかもしれませんが、ひび割れした 陶器を金箔等で直す技術に興味があります。

#### 問9 ギャラリーなど工芸品を取り扱うお店に行くことはありますか

回答	人数	%
よく行く	9	4. 7
ときどき行く	52	27. 2
あまり行かない	84	44. 0
全く行ったことがない	46	24. 1





#### 問10 「金沢・クラフト広坂」に行ったことはありますか

回答	人数	%
行ったことがあり、商品を購入した ことがある	25	13. 1
行ったことがあり、見学だけしたこ とがある	34	17. 8
行ったことはないが、存在を知っている	57	29. 8
全く知らない	75	39. 3

#### 問11 工芸品の購入を検討するときに何を重要視しますか(複数回答可)

回答	人数	%
工芸品のデザイン	130	68. 1
工芸品の制作者	17	8. 9
販売価格	130	68. 1
工芸品の扱いやすさ (お手入れ方法など)	83	43. 5
任意回答	2	1. 0

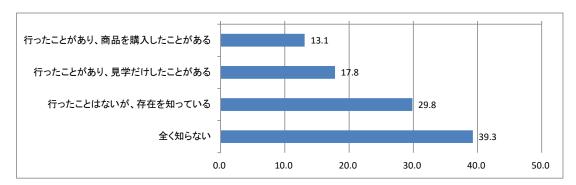
#### ※未回答 9件

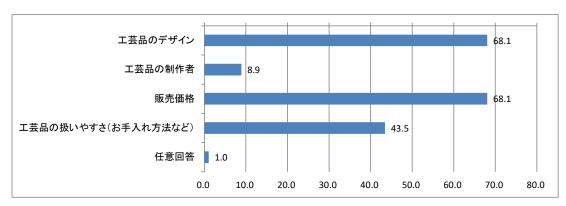
#### 任意回答

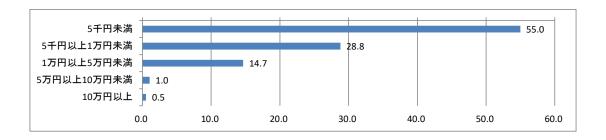
・購入を	を検討したことがない
・値段	

#### 問12 購入を検討する工芸品の価格帯を教えてください

回答	人数	%
5千円未満	105	55. 0
5千円以上1万円未満	55	28. 8
1万円以上5万円未満	28	14. 7
5万円以上10万円未満	2	1.0
10万円以上	1	0. 5

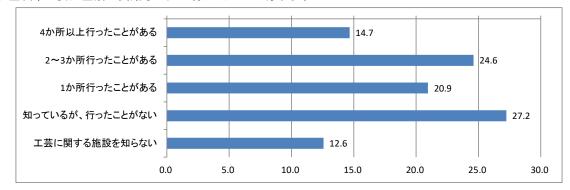






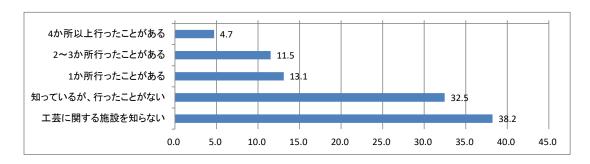
## 問13 国内の工芸に関する施設(国立工芸館、石川県立伝統産業工芸館、金沢市立安江金箔工芸館など)に行ったことはありますか

回答	人数	%
4か所以上行ったことがある	28	14. 7
2~3か所行ったことがある	47	24. 6
1か所行ったことがある	40	20. 9
知っているが、行ったことがない	52	27. 2
工芸に関する施設を知らない	24	12. 6



## 問14 金沢市内で開催されている工芸のイベントや展覧会(KOGEIフェスタ!、金沢21世紀工芸祭、KOGEI Art Fair Kanazawa、金沢市工芸展など)に行ったことはありますか

回答	人数	%
4か所以上行ったことがある	9	4. 7
2~3か所行ったことがある	22	11. 5
1か所行ったことがある	25	13. 1
知っているが、行ったことがない	62	32. 5
工芸に関する施設を知らない	73	38. 2



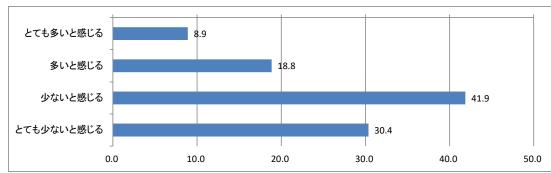
## 問15 金沢市内の飲食店等で金沢の工芸品が使われているところを見たことがありますか

回答	人数	%
見たことがある	135	70. 7
見たことがない	56	29. 3

# 見たことがある 見たことがない 29.3 0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0

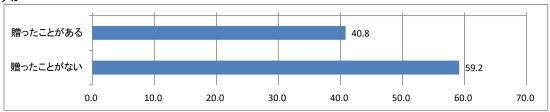
#### 問16 子どもが工芸に触れる機会は多いと思いますか

回答	人数	%
とても多いと感じる	17	8. 9
多いと感じる	36	18. 8
少ないと感じる	80	41. 9
とても少ないと感じる	58	30. 4



## 問17 家族や友人などへのプレゼントとして工芸品を贈ったことがありますか

回答	人数	%
贈ったことがある	78	40. 8
贈ったことがない	113	59. 2



## 問18 (問17で「贈ったことがある」と答えた人) プレゼントした工芸品はどれですか(複数回答可)

回答	人数	%
加賀友禅	6	7. 7
九谷焼	50	64. 1
金沢仏壇	0	0.0
金沢箔	26	33. 3
金沢漆器	13	16. 7
加賀繍	0	0.0
大樋焼	4	5. 1
加賀象嵌	2	2. 6
桐工芸	2	2. 6
加賀毛針	4	5. 1
加賀竿	0	0.0
竹工芸	1	1. 3
二俣和紙	3	3. 8
加賀水引	23	29. 5
金沢和傘	1	1. 3
加賀提灯	1	1. 3
金沢表具	1	1. 3
任意回答	3	3. 8

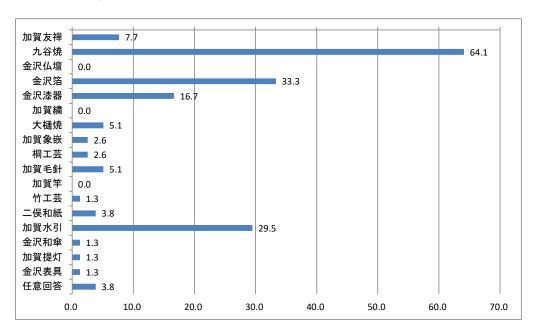
<sup>※</sup>未回答 3件

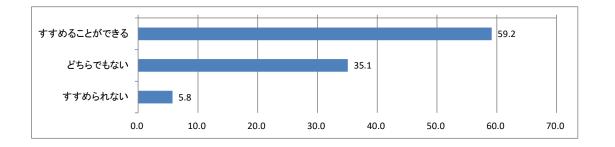
#### 任意回答

・脂取り紙
・中島めんや
• 輪島塗

#### 問19 市外の人に、金沢の工芸品の購入をすすめることはできますか

回答	人数	%
すすめることができる	113	59. 2
どちらでもない	67	35. 1
すすめられない	11	5. 8





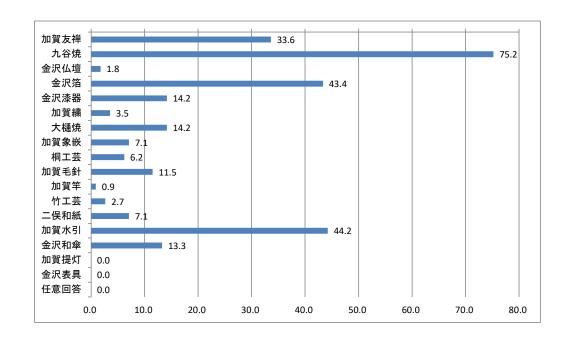
## 問20 (問19で「すすめることができる」と答えた人)市外の人に購入をすすめたい工芸品はどれですか(複数回答可)

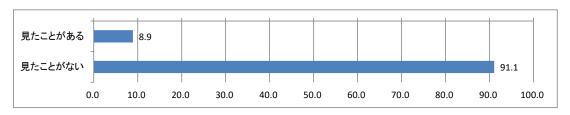
回答	人数	%
加賀友禅	38	33. 6
九谷焼	85	75. 2
金沢仏壇	2	1.8
金沢箔	49	43. 4
金沢漆器	16	14. 2
加賀繍	4	3. 5
大樋焼	16	14. 2
加賀象嵌	8	7. 1
桐工芸	7	6. 2
加賀毛針	13	11. 5
加賀竿	1	0. 9
竹工芸	3	2. 7
二俣和紙	8	7. 1
加賀水引	50	44. 2
金沢和傘	15	13. 3
加賀提灯	0	0.0
金沢表具	0	0.0
任意回答	0	0.0





		(11 101)
回答	人数	%
見たことがある	17	8. 9
見たことがない	174	91.1





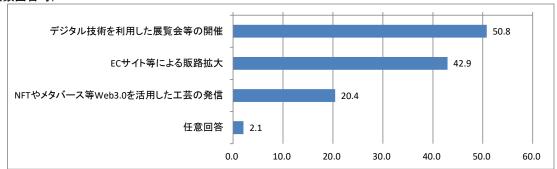
#### 問22 デジタル技術を工芸分野でどのように活用できると思いますか(複数回答可)

回答	人数	%
デジタル技術を利用した展覧会等の 開催	97	50. 8
ECサイト等による販路拡大	82	42. 9
NFTやメタバース等Web3.0を活用した工芸の発信	39	20. 4
任意回答	4	2. 1



#### 任意回答

- ・デジタルアートの転写
- ・わからない
- 興味が無いため
- デジタルに縛られないで。



問23 金沢の工芸について、ご意見等がありましたらご自由に記入してください(200字以内)

九谷焼以外があまり知られていない気がします。

海外へのプロモーションや、販路開拓も、もっと積極的に行い、販売単価も上げていくべきで、それが工芸品の制作者の待遇改善、更なる若者層の流入に繋がると思います。

このアンケートを見て、知らないことがたくさんあることを知りました。従来とは違う告知経路(メディア)があるとよいのかもしれません。

工芸に触れる機会やお店が全般的に少ないと思います。郊外で触れるお店や展示場をもっと増設して欲しい。

子供が小学生のころは校外学習などで接する機会もあったが、中学生以降になるとそれも無くなった気がする。せっかく歴史ある工芸があるのだから機会を設けたら良いのでは。

特に記載することはなし。

大人になり金沢に住みました。工芸品等に触れる機会も多い気がします。美術館等も気軽な感じで子供も行けるのでいいなぁと思ってます。

個人的には工芸品というものに、そこまでハードルがあるとは感じていないですが、周囲の人も同じかと思うとそうではないような気がします。この心理的ハードルを少しでも下げるということができると、もっと 楽しく、もっと気軽に、もっと使うようになりそうだなと。具体的じゃなくてすいませんが、がんばってください!

金沢の伝統工芸はとてもけんみんとして誇らしいものであり、他県に比べると承継がなされているとおもう。これからも援助、助成を続けてほしいと思います。

安価に親しめるフェイク品もあると良い。21世紀美術館で販売している九谷焼き柄の紙皿を贈ったところ喜ばれました。柄がいいから。

歴史があるものとは分かるが、日常で使う日常で買えるものを作ってほしい。金沢市民が毎日当たり前に使用しているものを作ってほしい。

金沢の工芸品を一堂に見れる場所が欲しい 小中高生にそこを見学させ認識させる

工芸品は日常生活に身近な存在でない

工芸イベントなどの情報が分からず終わる頃にテレビニュースなどで知り行きたいのに日程が合わない事が多い。もっと早く広く情報公開して欲しい。

今はお土産として販売されている物が多いイメージなのでもっと日常で使えるようなデザイン、金額の物を増やして欲しい。

TikTokやTwitterなどの短い時間で若者が気軽に見ることが出来るSNSなどで制作過程などを発信していくのも良いと思います。

|金沢ということではないが、工芸は値段が高い。私のような低所得者には"世界が違う"とさえ思います。美術館で見るだけで、使うなどの余裕はありません。

お店で食器などとして使用しているかどうかあまり知らないので、お店に掲示するとか、ホームページ、ツイッターその他で広告すると認知度が上がると思う

金沢には美術工芸大学があり、藩政時代から工芸品が有名なのだが、一般へのPRが不足していると思う。全国的にも宣伝不足だと感じる!

出来あがった製品を見せる事も良いがそれを作る職人の気持ちや作業工程を見せる事が大切に思います。

県外からの転入です。子どもたちが学校の学習を通して、工芸品に触れ合う機会が多いので、金沢の伝統工芸をよりよく知ることができました。

|全国にも多々伝統工芸があるので、アート色を高めて特色を出し、海外進出をすれば、需要も高まると思います。

工芸品ほ寿命が長く頻繁に買い足す、買い替えることは殆どありませんが、工芸品を後世に継承していくためにも後継者の育成を望みます。

小さい頃から工芸にふれる機会をもっと増やせば良いと思います。

|私の場合、見落としてるのかも知れませんが、自家用で求めた際に、簡単な手入れの仕方の説明が有れば良いなと感じます。

|我家では、酒器、漆器、香炉等を家族の集まる度、増える度に使い、その片付けの際に感じます。

|若手工芸作家の作った作品を展示即売できるような機会や場所をもっと増やしてください。

金沢市民として金沢の工芸品は誇りです。ホテルや飲食店など手に触れられるところで使ってもらい良さを実感してもらえるような施策がもっと必要だと思います。

市民が日常的に使える工芸品であれば良いと思う。

工芸館に小学生を招待するなど

詳しくないので特にないです。

伝統工芸を伝承するために若手の作家が活躍できる環境とそれを支えるバックアップが必要ですね。

伝統芸能、芸子さんには、補助的な制度かあると思うが、工芸家さんたちにもそのようね制度があるのか?私が認識してないだけいいが。

金沢大学の観光学類と連携して観光地と工芸品のタイアップ研究を計ってほしい。

金沢工芸の全商品を一堂に集めた展示会を産業展示館や地場産等の大会場で年に1度か2度開催

金沢・クラフト広坂と言うのが工芸館とは知らなかったです。金沢能楽美術館はよく知っていて、何度か行きましたが、クラフト広坂は名称から入りにくい感じがします。金沢工芸館として入場無料と表記すれば良いのではと思いました。

日常的に使う機会があまりなく、敷居が高いと感じてしまう。

工芸品イコール高価・特別な人への贈り物・金沢の名物などのイメージです。市民が身近に感じる触れ合う工芸・毎日使用する工芸品などが、これからの金沢工芸として考えてほしい。

販路拡大も大事ですが、後継者育成に市のサポートや援助があれば良いと思います。

金沢の工芸はどれをとっても歴史があり、価値観の高いものばかりである。市民の感覚とし、どれも展示会の飾り物的な感覚しかないと思います。普及拡大を望むのであれば、手短に市民、観光客に体験を させてこそ真に興味を持つものだと思います。私自身、陶芸を体験して焼き物に興味を持ち、窯元を訪問、かなりの作品を購入しました。先ず、市民にきめ細かく体験をさせることだと思います。

日常生活とはかけ離れたものと感じます。高価で手が届かないものはますます手に取りにくく 日常使いなど考えられません。 私は自分の着物の帯や浴衣地などを 少し短く切ってしまいまして タペスリー にして床の間に飾っています。 帯は厚手ですので冬用に 浴衣地は夏に飾ります。加賀友禅ではありませんが 自分が身にまとうより こんな設えのほうがかえって出番があります。 クラフト金沢は良いと 思います。

|金沢の伝統工芸品は庶民には手の届かない作品になっているものが多い。地元民にも広く利用してもらえる工芸品があれば伝統工芸を守り続けるうえでも望ましいと思われる。

みんなが手軽に手にできる価格帯になるといい

|素晴らしい工芸品があるのはわかっているが、作家さんのお名前があまり出てこない。もっと紹介する番組などあればよいのでは。

後継者の育成が大事だと思います。

金沢市による若手工芸作家さんの販売スペースの整備。

もっと身近に触れて、デイリーユースできるようになればと思う

高価で日常使いには向かないイメージ。

金沢の工芸品は、現在では観賞用或いは美術品の類であり、実用品ではない。仮に実用品を意図して作製されている場合でも、価格が高い。伝統を絶やさないことも重視するとすれば、実用品としての価格 と耐久性を持たせた普及品を開発する必要があると感じます。

海外にも広めたい

ガラス工房もあり、素敵な作家さんも多くいるので、上記の質問にガラス工芸が入っていない事が意外だった。

歴史があり伝えていかなければならないことはわかっているが、例えば加賀毛針等 今の生活に必要かと問われれば次元が違う気がする。

気軽に参加出来る催しがあれば良いなあと思います

庶民に手が届く商品が金沢駅などで販売されると良いと思う

工場見学や制作体験をする機会が増えたら嬉しいです。子どもたちが工芸品に触れる機会ができるように、小学校から工芸館に行くとか、工芸体験をする行事を持たせてほしいです。また、デザインだけを バラ売りする価値はあると思います。 毛針のピアスのように、デザインを活かした商品開発も期待しています。

伝統工芸品として素晴らしい物が多いと思いますが伝統に固執した考え方にとらわれて敷居が高いように感じます。芸術的価値のある物とは別に金沢工芸品が日常生活にすんなりと身構えずに取り入れられるように広めることが大事だと感じています。

全般的に価格が高くてしょみんは手が出ないのだと思います。また、金継ぎなどの新しい魅力のある工芸技術は積極的に推し進めてほしいと思います。

|金沢の工芸とありますが、九谷焼は金沢の工芸といえるのでしょうか。金沢の工芸の定義が分かりません。

また問12の価格帯ですが、アクセサリーか家具かによって出せる幅がずいぶん違うと思いますが・・・

SNSでの発信や、著名人が使用していれば使用するかも。

先日、金沢和傘の店舗で先代店主の傘を修理して頂きました。とても誠実な対応に感謝しました。この様に修理をして大事に使い続けることが工芸品の良さだと思います。長く使い続ける事で愛着もわきま す。是非続けて欲しい仕事だと思います。

あまり肩張りすぎずに、素人に気軽に接せられる機会を増やすことが大切でしょう。

伝統を守りつつデザインがモダンなものがあるといいと思います。

市民が工芸を体験できる無料の講座を展開すべきではないでしょうか。

先日ポケモン工芸展に行きました。その技術に圧倒され工芸への興味が湧きました。入り口をより幅広い人へ届ける良い例に感じました。そういった企画は大歓迎です。

高価なもの、というイメージがあり日用品として使えるものは無いと思っています。もっと手軽に使えるものがあれば購入してみたいと思います。加賀刺繍の風呂敷とか、漆器や焼き物はとても興味がありますが観光客向けのお店にしか置いてないし、身近には感じられない。

時代と共に斬新なデザインが必要かと思います。お手入れ方法が知られてないと思います。

子供の結納時に加賀水引の品を用意しました。丁寧で華やかな作りで、節目の行事にお願いしてよかったと思いました。また、留め袖の帯を新調しました。

にれまでは人生の行事や地域のイベントとともに工芸品の需要があったと思いますが、 今は核家族化少子化が進み、いろいろな行事が簡素化されています。工芸品の需要も減る一方で廃れていくのではないかとおもいます。

今後、工芸品を意識して生活に活用したいと考えます。

|金箔は映えるところから、若者に浸透していると思う、今後配信拡大するのであれば、若者目線でアイデアを出せばいいのかなと思う

高級高価なイメージがありちょっと敷居が高い。技術が廃れるのはもったいない。外国観光客のお土産用などに新商品を作成したらどうか

NHK等で時々工芸について特集を組んで放送しているのをよく見ています。とても面白く、こういう様子を世界にどんどん発信していったら良いなと感じます。

肝心な人生の流れでコロナ禍にはいり、何故か途中半端な生きざまになったようでそれならばせっかくの人生 何か自分に適したものがあるはずと いま模索中です。 次回にはなにか報告できるように頑張ってみます。

全国の人にもっと知ってほしいです。インターネットや首都圏の展覧会などで機会を作ってほしいです。

九谷焼や輪島塗などが、若い人たちに受け入れやすいように、今にあった新しい工夫がされていることがいいと思いました。

|身近に触れ合える機会が もっとあれば、もう少し価格が お手頃であれば親しみも持てるし需要が増えると思う。

これだけたくさんの工芸品を持っている都市はほかにないので、後継者の育成に力を入れてどれも廃れることなく未来につなげてほしい

金沢の工芸については、県民や金沢市民が種類や名称は知っていても、詳しい知識は乏しいと思う。関連情報の発信や体験するイベント等の機会を増やすことで、より多くの方に知識をより深めていくと良い。なお、県外の方には、せっかく金沢を訪れた機会を活用し、飲食店や宿泊施設に工芸品を活用したり展示したり、見たり触れたりできる機会を増やしたPRも必要と考えます。

#### 手軽に日用使い出来る製品の開発

金沢の工芸については、小学生の頃に学校の授業で学び、産業館にも遠足で伺いました。最近、地元局のローカル番組で拝見したりと興味はありますが、敷居が高いと感じてしまいます。 もっと身近な品であればと思います。

日常生活の中で使用できる、本物のイッピンの良さは心を豊かにしてくれる。てらいなく日常生活で気軽に使える小物を増やして欲しい。

金沢水引、折紙、抹茶体験をボランティア活動で、毎週金曜日リファーレで、無料でおこなっております。今年で20年目を迎え金沢水引は、外国人に喜ばれております。

工芸品として一定レベル以上の格式や品質が必須だと思いますが、普段の生活の中で日常使いできる普及品の種類も拡がると良い。

工芸品は金額的にも取り扱いの繊細さでも自分の生活では選択肢に入りません。金沢は観光地ですのでその利を活かし、観光客相手のお土産、記念品などに軸足を置いて、これまでと変わらず商売をされていけば良いかと思います。

|正直、自分の認識不足だと思います 日常生活で使用する工芸品をもう少し紹介、使っている方(家庭)を紹介するなどの工夫があってもよいのかなぁ~と感じます

日常使いをする食器、装飾等についてはデザインや使いやすさから使用したいと思うが、価格がやはり高額になる品が多いことからなかなか難しいと感じます。

特にありません

金沢駅の複数個所で工芸品が展示されているが、1か所にまとめてきちんとスペースを取った方が、観光客にも伝わりやすくなるのではないか。

工芸の発展には、平和で潤沢な経済力、良質なもの凄いものを見極め求める消費文化が必要。経済力が乏しくなり消費文化が低くなった市場で伝統を鑑としても先細るだけ。 技術を活かし、経済力豊かな中東など海外で、新たな消費文化を生み出さないか。

魅力がないと後継者も増えないだろうし市でも広くPRして盛り上げて行ってほしいと思います

あんまり興味がない。デザインが派手過ぎる

もっと気軽に拝見したい。

良いものだと知りながら、あまりプレゼント等はしたことがない。もっと金沢市の事を知らないといけないなと思う。県外の友人は喜ぶと思う。

金沢には多くの工芸技術が残っており、その事実が素晴らしいと思います。学生ゆえお金の制限があるので、工芸品を購入したくても泣く泣く諦めることが多いのですが、いつか素敵な工芸品を購入して日常 的に利用したいと考えております。

|最近は現代的なデザインのものも増えて、工芸が身近になってます。これから市民がますます触れる機会が増えますように。